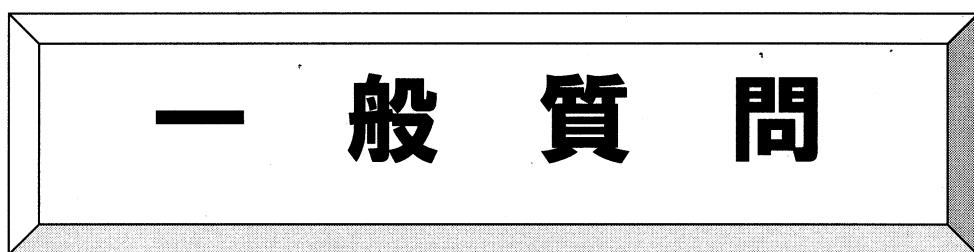


平成29年第1回定例会



古殿町議会

平成29年第1回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
3 月 15 日	1	野 崎 喜 彦	無 所 属
	2	緑 川 栄 一	無 所 属
	3	佐 川 勇 司	無 所 属
	4	佐 藤 弘 信	無 所 属
	5	藁 谷 直 吉	無 所 属
	6	岡 部 淳 一	日本共産党
	7	鈴 木 一 郎	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要旨
1	1 番 野崎 喜彦	1. 農業の振興策と取り組みについて (町 長)	<p>(1) 耕作されている水田と畑の面積の現況は。</p> <p>(2) 農地の耕作放棄又は休耕面積の 5 年前、 10 年前との比較増加は。</p> <p>(3) 今後町が「農業活性化推進事業」を進める中で、農地（水田）の集積等への取り組みと集積面積の目標設定はあるか。</p> <p>(4) 将来に向けた後継者育成への具体的な方策はあるのか。</p> <p>(5) 休耕田を活用した特産品等の栽培奨励等の考えはあるか。</p>
		2. 「道の駅」の運営と活性化対策について (町 長)	<p>(1) 平成 29 年度の「過疎地域自立促進計画」中「道の駅ふるどの施設整備事業」に 30,000 千円の事業費が盛り込まれていたが、今年の実施計画から外れた理由は何か。また、その事業内容は。</p> <p>(2) 道の駅の利用者並びに農産品等出品者の要望等は把握しているか。</p> <p>(3) 平成 23 年の東日本大震災から今年度までの運営実績と今後の課題は何か。</p> <p>(4) 道の駅を核とした、周辺の施設整備などの計画はあるか。</p>
2	3 番 緑川 栄一	1. 平成 29 年度予算の重点事業は (町 長)	<p>(1) ふるさと納税制度の活用対策は。</p> <p>(2) 住宅建設支援事業は。</p> <p>(3) 宅地取得助成制度の新設は。</p> <p>(4) 子育て世帯への住宅取得支援は。</p> <p>(5) 町産品の 6 次化商品開発事業は。</p> <p>(6) 社会福祉施設整備計画は。</p>

番号	質問者	質問事項	要旨
3	11番 佐川 勇司	1. 平成29年度主要事業について (町長)	(1) 地方バス路線維持対策についての今後ですが、路線バス、スクールバス、福祉バスとの併用した町民が利用しやすい交通形態はどうか。また、児童の安全安心のため、バス停留所の防犯灯設置はどうか。特にスクールバスエリアは急務と考えます。 (2) 高齢者居住交流施設事業ですが、本年度実施設計のみの予算計上ですが、いつ利用出来るのか今後の計画工程はどうか。 (3) 大豆栽培推進事業について連作障害対策として遊休農地とコンバイン最大活用を考慮した施策はどのようなか。また、大豆推進として地域参加型で日常大豆食品の取り組みはどうか。 (4) 定住促進対策住宅支援はどのような内容か。また、定住条件付分譲はどうか。 (5) 町道越代熊倉線整備について今回舗装整備計画だけですが、今後の改良整備計画は。
4	5番 佐藤 弘信	1. 林業の振興について (町長)	(1) 森林認証を受けるために今年度予算を計上しているが、その後経過はどうなっているか。 (2) 認証取得後、どのような取り組みを描いているのか。 (3) 町では森林所有者向けの森林管理を認証するFM認証になるかと思われるが、加工・流通に携わる木材産業向けのCOC認証を町内で取得して初めて町内産材の加工・流通を通してブランド化になると思うがどう考えるか。 (4) 民間林への森林認証の取得への課題は何か。 (5) 森林レーザー測量後の取り組みはどうなるのか。 (6) バイオ乾燥機の試験運転結果はどうであったのか。 (7) バイオ乾燥機の今後の運営と方向性はどうなるのか。 (8) 林業振興に向けてこれらの施策を単独で行うのではなく、総合的に関連性を持たせて行うことで循環する森林振興策を確率することが大切であると考えるがどういう認識を持っているか。

番号	質問者	質問事項	要旨
5	2 番 藁谷 直吉	1. 職員の超過勤務と年次休暇未取得者について (町 長)	(1) 職員が過剰に超過勤務する要因は何か、改善されたのか。 (2) 年次休暇消化率を高め、休暇未取得者が無いように改善されたのか。 (3) 安全衛生委員会を開催しているのか。
		2. 町の活性化対策について (町長・教育長)	(1) 古殿町の観光誘客についての考えは。 (2) 高齢者の健康支援策の考えは。 (3) 図書館は、土曜日、日曜日を開館する考えは。 (4) 第一体育館の命名募集、企業に命名権募集、維持管理費についての考えは。 (5) 国旗掲揚台に、毎日か祭日に国旗を掲揚する考えは。
6	8 番 岡部 淳一	1. 町政運営における姿勢の明確化と説明責任 (町 長)	(1) 今後の古殿町の進むべき方向性と在るべき姿について一定年度を目安に改めて示す考えはありますか。 (2) 進むべき方向性は財政的な面が大きな問題となります、今後の見通しをどう考えていますか。 (3) 財政的な問題となれば当初予算に対する考え方方が非常に大事になりますが、その考え方を議会前に示さないのはなぜですか。 (4) これまでの所信でも議案の説明でも文書を添付したことはないが、なぜ添付しないのか。添付しなくとも議員は十分把握出来ると思いますか。 (5) 町政施策全般について十分な資料の添付、丁寧な説明責任を果たしているものと考えていますか。
		2. 体育館・消防施設改築における疑問点 (町 長)	(1) なぜ昨年12月議会補正予算での質問段階まで消防署改築に伴う道路拡張が体育館側になることを説明しなかったのか。 (2) 昨年8月時点で、すでに体育館事業認定用地側2mを道路用地に供することを県と協議しながら、何度も説明する機会があったのになぜ説明しなかったのか。 (3) 優位な契約とはどういう状況で発生することを言うのか。 (4) 体育館随意契約はどんな点が優位だったのか。 (5) 体育館及び消防署改築で他に優位なことはないか。

番号	質問者	質問事項	要旨
		3. 29年度により強めるべき事業施策は (町長)	(1) 雇用の場について町自体での確保についてはどう考 えているのか。 (2) その上で道路維持対策に、より以上の人的配置をす る考えはないか。 (3) イノシシの被害対策には積極的な取り組みを続けて いるが、より被害を減らすための次の一手は何を考 えているのか。 (4) そこで、町に臨時職員としてイノシシ捕獲員を置く ことなどを考えてみてはどうか。
7	4番 鈴木 一郎	1. 29年度主要事業 の取り組みは (町長)	(1) 千年の森育成事業は内容的に変わるところはあるの か。 (2) 間伐作業に於いて森林組合が行っている割合は全体 で何割ぐらいか。 (3) 航空レーザー測量の結果を今後の林業振興にどう活 用するのか。 (4) 木材バイオ乾燥機の各種データの結果は。 (5) 町が所有者から預かり間伐作業を行う受託管理をし てはどうか。 (6) 富士見台の改修は鉄骨ではなく従来通り木材利用で はどうか。 (7) 大豆栽培推進事業をどのように進めるのか。